

地域再生計画（汚水処理施設整備交付金）

事後評価シート

平成25年1月
島根県津和野町

評価結果のまとめ

都道府県名	島根県	市町村名	津和野町	地域再生計画名	人と自然に生まれ温もりのある交流のまちづくり
計画期間	平成18年度～平成22年度	交付金交付期間	平成18年度～平成22年度		

1. 事業の実施状況	当初計画通り実施した事業		公共下水道事業 津和野処理区（後田、森村地区） 浄化槽設置事業（個人設置型） 津和野町全域（下水道認可区域、農業集落排水地区以外）						
2. 地域再生計画に記載した数値目標の達成状況	指標		単位	従前値		数値		効果発現要因	
	指標 1	汚水処理人口普及率を42.0%から55.0%に向上する。	%	42.0	平成16年度	55.7	平成22年度	○	汚水処理施設整備交付金の活用により、公共下水道事業及び浄化槽設置補助事業の効率的な整備ができた。
	指標 2	交流人口を110万人から115万人に増加。	万人	110	平成16年度	132	平成22年度	○	記念事業等のイベントが多く開催され交流人口が増加した。
3. その他の数値目標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況	指標		単位	計画値		実績値		効果発現要因	
	その他の数値指標 1	下水道整備延長	m	6,395		4,165		△	一部を道路改良に併せ施工する計画であったが道路改良が延期となり整備箇所に変更が生じ、目標を下回った。
	その他の数値指標 2	浄化槽設置数	基	150		93		△	個人設置ということもあり、申請が伸びず目標値を下回った。
4. 実施過程の評価	年度	管路整備延長 (m)		浄化槽（個人設置型） (基)		汚水処理人口普及率 (%)		実施状況の検証	
		計画	実施	計画	実施	計画	実施		
	平成18年度		893		24		47.7		
	平成19年度		787		17		49.3		
	平成20年度		810		19		50.8		
	平成21年度		447		18		52.6		
	平成22年度		1228		15	55	55.7		
合計	6395	4165	150	93					
汚水処理人口普及率が目標値より0.7ポイント上回り、計画を達成できた。									
総合評価と今後の方策		<p>・地域再生計画の目標達成という意味では、予定どおりの成果を得た。整備規模としては、公共下水道事業・浄化槽事業ともに整備延長・浄化槽設置基数は計画値には達しませんでした。</p> <p>・今後は、引き続き公共下水道事業と浄化槽設置促進を効率的かつ計画的に整備促進し、汚水処理人口普及率向上を図ることにより、公共水域の水質悪化に歯止めをかけ、津和野町全域における生活環境の改善を図る。</p>							